

統一地方選挙における臨時啓発実施計画について

1 若い有権者に対する啓発

最近の国政選挙、統一地方選挙においては、若い世代の投票率が低い状況にあることから、若い有権者に重点を置いた啓発活動を実施する。

- ① 明るい選挙推進青年活動隊「CEPT」が、啓発活動を実施
 - ・一日選挙管理委員等に委嘱し、候補者に対し明るい選挙の実践の呼びかけ
 - ・ショッピングセンター等での街頭啓発への参加
 - ・テレビ、ラジオ番組への出演
 - ・大学キャンパスでの啓発
- ② TVスポットCM等による啓発
 - ・CEPTおよび県内の若者就業者（3人）が出演するスポットCM等を制作し、積極的な投票を呼びかける。（TVスポット、ラジオスポット各15秒、映画館スポット広告、ポスター等）
- ③ 「統一地方選挙」若者投票アピール隊による啓発
 - ・今回の統一地方選挙においては、CEPT以外にも、福井ミラクルエレファントの選手や大学サークルのメンバーが、「統一地方選挙」若者投票アピール隊として街頭啓発に参加し、積極的な投票参加をアピールする。
- ④ 幼稚園、保育所へのポスターの配布
 - ・県内すべての幼稚園、保育所へポスターを配布、掲示することにより、若い親へ投票日を周知し、投票参加を呼びかける。

2 啓発物の障害者支援施設等への優先発注

- ・啓発物として、障害者支援施設等が製作する物品を優先発注
（発注した選挙啓発グッズを街頭啓発時に配布）

3 従来からの主な取組み

- ① TVスポット、ラジオスポット、新聞等の報道機関利用による啓発
- ② ポスター、チラシ等の啓発資材の配布、掲示による啓発
- ③ 広報車、懸垂幕等による啓発
- ④ 啓発標語の活用
(平成22年度明るい選挙啓発標語 金賞作品「一票は 私にできる 意思表示」)
- ⑤ 民間への啓発協力依頼（量販店におけるレシートへの印字、啓発放送等）
- ⑥ 企業のHPに選挙のバナーを掲示してもらい、県HPへリンク
- ⑦ 県防災ヘリコプターを活用した啓発

※ _____は、今回新たに取組む項目